

7月～8月 仕様・デザインに関する意見

7月25日

色が複数あるといい。何色かの中から選びたい。

7月25日

ランドセルは高価ですが、6年間の無料修理・修理中の代替品を無料で貸してもらえます。標準かばんも同じように無料修理・無料で代替品を貸してもらえるようにしていただかないと、安価であっても耐久性に心配がありますし、高学年になったらもうボロボロでは困ります。よろしくお願いします。

7月25日

標準カバンについてですが、中学生の鞆を元に考えるのではなく、乱暴な扱いをする小学生が6年間使っても壊れないものでお願いしたいです。案にあったプラスチックのバックルでは破損しませんか？それも保障で直していただけるのであれば問題ありませんが、6年間のうちで何度も鞆を買い直すのであれば、ランドセルを買うのと費用負担は変わらないと思います。その他のことでどこまでの範囲で6年間保障されるのですか？中学生と小学生では扱い方に差があるし、中学は3年間の使用です。またランドセルには交通事故にあつて飛ばされた時にクッションの役割をすると聞いたことがあります。地震の際は頭を守るために使えます。そういったことも踏まえ、耐久性のあるものを是非お願いします。またせっかく須坂市独自につくるので、水筒も入ったりすると便利だと思います。

その他意見もいただきました。

7月26日

なるべく軽量サイズ。中学生の通学カバンを参考でいいと思います。標準かばんの導入、賛成です。

8月8日

早く標準かばんを導入してほしい。導入時は、「希望者が購入」とかではなく、「統一」としてほしい。材質が布地とあったが、雨の際にぬれないようなビニール製カバーなどがあるとたすかります。

8月9日

京都の小学校が採用している「ランリック」のような仕様がいいなと思います。バックルがプラスチック製とのことですが、こわれにくいものでお願いします。

8月15日

かばんの外側と内側に防水加工がしてあると良いです。

8月15日

標準かばんのデザインについての意見です。中学生の通学カバンを元にしたデザインは良いと思いません。

私自身、小学生時代小学校統一のランドセルで上蓋に校章がついたものでした。標準かばんと聞くとランドセル型をイメージします。子供にも意見を聞くと「ランドセルを背負いたい」と言っていました。色は、黒・赤・茶で選べると良いと思います。検討をよろしくお願いします。

その他意見いただきました。

8月17日

前回のアンケートの時に意見を提出しなかったことを後悔していました。

ぜひ導入していただきたいと思っています。

1人目、2人目とどんどん高額になって、早めに関わなければ人気のはなくなってしまうとおおられ、嫌気がさしていました。

7月～8月 仕様・デザインに関する意見

市で統一された皆同じカバンで値も1万前後との事で本当に嬉しく思っています。

3人目が2年後小学校入学なので期待しています。

シンプルで軽くて丈夫。チャック付の収納もあったりサイドにフックもあればいいなあと思います。

希望者のみといわず、半強制でも、みんな市のランドセルになればいいと思っています。

7月～8月 その他意見

7月25日

それから1400人の保護者から意見募集をしたとのことですが、集まった41件の意見だけで賛同を得られたと判断してよいのでしょうか。全体の数%の意見だけですね。今後再度賛成か反対かのアンケートを取る予定はありますか？

今回もそうですが、募集の仕方もメールやFAXで回答しにくさがあります。保護者が子育てや仕事で忙しい中、わざわざ回答するには手間がかかります。

また鞆の仕様や詳しいことが全くわからないまま、突然標準鞆について意見を集めたいと言われ、賛成と反対の意見を言える方は少ないと思います。そもそも標準鞆のイメージが湧かない方もいるのではないですか。

鞆の仕様や詳細がわかった時点で、前回集まった意見をすべて公表し、しっかり書面で幼稚園や保育園を通すなり、各家庭から郵送返送するなりして、「賛成」「反対」を回答しやすくして、アンケートを取る必要があるのではないのでしょうか。

市の都合の良い解釈、アンケートの取り方では後々問題が出てきませんか？行政の方は担当から外れれば関係ないかもしれませんが、子供たちは6年間、その鞆を使います。○年までに導入したいからと決定を急ぐのではなく、じっくり議論していただきたいです。

8月15日

これは意見なのですが、私自身標準かばんは賛成なのですが、1400人の保護者に意見を求め、41件の意見だけで導入について検討を進めていくのはいかがなものなのでしょうか。（賛成数が少ないと思います。）

メール・FAX・手紙など個人でアンケートを出すというのは、やや大変です。保育園にアンケートを提出するといった方法の方が、意見が出しやすいと思います。仮にこのまま標準かばんが導入されたとしても「個人でランドセルを選びたかった」という意見が必ず出ると思います。

実際、私の実家がある飯山市では標準の学校統一のランドセルでしたが、「ランドセルを買ってあげたい」「選んであげたい」という保護者の意見が多く、今や学校統一の標準ランドセルは廃止状態です。

自由に選べるランドセルから標準かばんにするというのはとても大変な決め事だと思います。

再度、標準かばんの導入で良いかアンケートを取る・子供達に意見を聞くというのも大事ではないのでしょうか。（賛成の意見が少ないので…）

乱筆乱文で恐縮に存じますが、検討よろしく申し上げます。

8月17日

1400人中41人の10%にもみたくない意見の8割と言う考え方はおかしいと思います。きちんと「1400人の8割」の意見をきいて、物事を決めた方が良いと思います。

標準かばんの導入には賛成ですが、決まり方に納得がいきませんでした。

仕様・デザインの意見ではなくてすみません。

7月～8月 反対意見

7月24日

市では保護者の賛同意見を根拠に標準カバンを導入する方向でやっていくということですが、1400名の保護者を対象に意見を募集したうち、41件の意見のみが返ってきて、そのうち賛同の意見を具体的に出したのは8割、つまり30名前後だったということです。

意見が来たうちの8割と言えば聞こえはいいですが、1400名の母集団のうち賛同の表明をしたのはたった30名程度です。

これを、市の保護者のほとんど全員が賛同していると解釈するのはあまりにも無理があると思います。

少数の意見のみ根拠にして見切り発車するのではなく、導入にむけて簡単に回答できるアンケートをとってから検討しても良いのではないですか？

これほど性急に導入を進めるのはなにか理由があるのですか。市が教材の会社から接待でも受けているのかもしれないと疑ってしまいますので、ぜひ回答をください。

そして、標準カバンなどよりも、猛暑による熱中症対策としてエアコンを早急に導入し、夏休みを7月20日から8月31日までにするべきだとかんがえますが、これについても市の回答をください。こちらは命に関わる問題です。優先順位をつけてほしいです。

8月8日

私は基本的にこの政策には、反対です。

今は保護者の負担軽減のための選択肢であったとしても、やがて同調圧力や暗黙の了解といったものが保護者の中にでき、自由に通学かばんないしランドセルを選ぶ可能性がなくなってしまうからです。

しかも、標準かばんの政策は保護者に意見を聞くまでもなく、三木市長の独断に近い形でかねてより水面下で進められていたように見受けられます。

このことについて、三木市長にも直接意見を送っています。

市長からの返事は、自己保身に満ちており、反対意見を雑音扱いして全く耳を貸さないものでした。7日に改めて反論のメールを送りましたが、大変残念に思います。

また市長からのメールには、市内中学校のかばんを作っているメーカーにすでに製作が内定していると記載がありました。

この理由も謎です。公共の事業は競争入札で決めなければならないのではないのですか。

さらに27年度にすでに商品化された通学かばんがあります。これはまだあまり普及していないようです(近くに通学路がありますが、使っている児童を見たことがない)が、どうするおつもりですか。税金で作っている

は

ですが、新しく作るのではなく、現行の通学かばんを希望価格の6千～9千円に下げて販売できないのですか。

このかばんが普及していないなら、なおさら、当該メーカーに新作を依頼するべきではないと思うのですが。

また、他の自治体で採用されている通学かばんは無料で何度も修繕をしてくれるそうです。

ランドセルを買った児童で、まめに修繕に出している者など聞いたことがありません。

つまりまめに修繕しなければならないほど品質に問題があるか、そうでなくても些細なキズでも修繕、修理を業者が請負い、費用は無条件で税金に負担させるという問題だらけの代物です。

とはいえ、有名私立小学校などでも指定の通学用かばんは存在し、品質、デザインの両方を高い基準でクリアしている商品もあります。

慶應義塾横浜初等部のものです。

画像を添付しますが、これくらいのクオリティでなければ、ランドセルに代わる選択肢として検討することはできません。

無料の修理修繕も、3回までとか限度を決めるべきです。

市長や市教育委員会はランドセルを「子供の持ち物にそぐわない、不当に高価な物」とみなしているように思いますが、それは偏見です。

インターネットなどで購入できる型落ち(昨年以前に生産された在庫品)のランドセルは新品でも1万円しない物も多くあります。賢明な保護者は型落ち品を積極的に検討しています。我が家もそうです。

7月～8月 反対意見

むしろ布製かばんで6千～9千円というのは高く買う気が起こりません。

標準かばんを選択肢として提示するなら、型落ちランドセルの購入時に補助金として数千円分のクーポンを使えるようにするなどの選択肢も各家庭に提示すべきだと思います。ランドセルは合成皮革もしくは本革で、布より

衝撃や摩擦及び水濡れにも強い上、多くのメーカーがマグネットで開閉できるようにしていますから、同様の価格で購入できるなら、ランドセルのほうが費用対効果は高いです。市場をよく調べもせずにランドセルを悪者扱

し、布製かばんを完全無欠のように扱うのは合理的ではありません。

まとめますと

- ・なぜ競争入札をせず、市内中学のかばんを作っているメーカーに製作販売を一方的に決めたのか理由を明らかにすること
- ・現行のかばんを値下げして販売する努力をする。無理ならなぜできないのか理由を明らかにすること。
- ・標準かばんが完成しても、チラシを保育所に配るなど代々的に広告しない。安価なかばんがどうしても必要な家庭が一定数いると市長のメールにあったが、それ以外の家庭には積極的に勧めない。安易に標準化してほかの品を選ぶ選択肢を奪わないでほしい。
- ・デザインは慶應義塾横浜初等部のかばんを参考にし、須坂人であることに誇りを持てるようにする。
- ・無料の修理修繕は限度を設ける
- ・型落ちランドセル購入クーポンも並行して導入する

以上を要求します。

これらの要望を受けていただけないなら、周囲の保護者たちには、安価なものを求めるならば型落ちランドセルで事足りること、布製かばんは毎年修繕に出す人もいほど傷みやすいものであること、また税金の無駄使いや

者との馴れ合いととれる安直なプランであるため、選択肢として検討しないよう話していこうと思います(デマなどではなく、根拠となる文言は市長からのメールに書いてありました)。

標準かばんが普及している自治体では、ランドセルを使っていた児童が悪ふざけでランドセルを壊された事件も起きたようです。

子供は持ち物を理由に容易に差別やいじめなどをします。